

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38181
事業名	中小企業経営支援費					
評価担当課	所属名	経)産業振興部 商業・経営支援				
	課長名	高橋	担当者名	小松	電話番号	211-2372
施策名	主	創造性を生かしたイノベーションの誘発				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ● その他				
	目的	短期	中小企業、創業志望者等の経営基盤の強化や経営革新、創業の促進を図るため。 アクションプラン2019数値目標(2022)「経営・創業相談件数」:32,000件			
		長期	経営基盤が脆弱であり、自ら経営課題を解決することが困難な中小企業に対して、経営課題解決を支援し、また、創業志望者の創業を促進することで、新たな市場の開拓を通じた雇用の創出、地域経済の活性化を図るため。			
	取組内容	①札幌中小企業支援センターにおいて、中小企業や創業志望者等からの経営や融資、創業等に関する相談対応、融資あっせん、創業後のフォローアップ等を実施(女性中小企業診断士による女性の起業や経営相談対応含む)②札幌商工会議所の中小企業相談所及び北海道中小企業団体中央会の組織支援事業への補助③企業向け人材確保支援相談窓口の設置し、求職者とのマッチングや企業訪問による相談対応④中小企業のBCP策定を促進するためのセミナー実施⑤北海道経営未来塾補助金⑥経営セミナーを実施するさっぽろ産業振興財団への補助金				
実施結果	①札幌中小企業支援センター相談件数16,612件。創業・雇用創出支援資金を利用した創業間もない企業等を対象としたフォローアップ(企業訪問件数:72件)。②中小企業、創業志望者等からの経営、融資、創業及び組織化等に関する相談対応等を実施(札幌商工会議所中小企業相談所:26,930件、北海道中小企業団体中央会:1,785件)③企業向け人材確保支援相談窓口件数:91件。④BCP策定促進セミナーを実施(参加人数:16人)。					
事業実施における工夫点	中小企業、創業志望者等の多様化・複雑化する経営課題に対し、国のよろず支援拠点((公財)北海道中小企業総合支援センター)や札幌商工会議所及び北海道中小企業団体中央会など他の中小企業支援機関と連携しながら、支援を実施した。					
対象者	中小企業者、創業志望者等	開始	平成14年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	中小企業基本法、中小企業支援法、札幌市中小企業振興条例、商工会議所法、中小企業等協同組合法、中小企業団体組織法					
他都市の状況	①多くの政令市で一般財団法人等の支援機関による支援事業が行われている②多くの政令市、道内市町村が商工会議所、北海道中小企業団体中央会への補助を実施している③東京都や福岡市等にて人材確保支援のための窓口を設けている④他の政令市でもBCP策定を支援している					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	183,581	31,000	122,471	126,000	
うち特定財源	118,768	0	0	0	
人工	0.8	0.0	0.8	0.8	
人件費	5,760	0	5,760	5,760	
計(事業費+人件費)	189,341	31,000	128,231	131,760	
事業費の内訳	令和3年度決算	①札幌中小企業支援センター運営委託費等:90,480千円 ②札幌商工会議所の中小企業相談所等への補助:20,200千円 ③人材確保相談窓口:5,108千円 ④各種セミナー(BCP策定促進セミナー等):6,683千円			
	令和4年度予算	①札幌中小企業支援センター運営委託費等:89,922千円 ②札幌商工会議所の中小企業相談所等への補助:20,200千円 ③人材確保相談窓口:5,216千円 ④各種セミナー(BCP策定促進セミナー等):10,662千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	札幌中小企業支援センターの相談対応件数(件)				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定		
	44,160	4,000件	16,612	10,000		
	指標名	札幌商工会議所中小企業相談所の窓口相談件数				
活動指標2	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定		
	24,431	24,000	26,930	24,000		
	指標名	札幌中小企業支援センターを利用して創業した人数(人)				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標		
成果指標1	49	100	56	100		
	指標名	札幌市の支援を受けて起業した女性の人数(人)				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標		
	87	140	89	100		
成果指標2	項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	中小企業、創業志望者等からの経営や融資、創業等に関する相談について、札幌中小企業支援センター、札幌商工会議所中小企業相談所及び北海道中小企業団体中央会の3機関合計で41,056件実施。経営基盤の強化、経営革新、創業の促進を図ることができた。				
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	事業の実施には、経営や融資等に関する高い専門性と相談対応等の中小企業支援実績、支援企業に関する中立性が必要である。中小企業支援の高い実績とノウハウを持つ(一財)さっぽろ産業振興財団が実施主体であることは適切であるといえる。また、本市で実施していない支援等を行う専門的知識を有する札幌商工会議所や北海道中小企業団体中央会に補助金を交付する手法は適切である。				
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	事業の実施には、経営や融資等に関する高い専門性と相談対応等の中小企業支援実績、支援企業に関する中立性が必要である。中小企業支援の高い実績とノウハウを持つ(一財)さっぽろ産業振興財団が実施主体であることは適切であるといえる。また、本市で実施していない支援等を行う専門的知識を有する札幌商工会議所や北海道中小企業団体中央会に補助金を交付する手法は適切である。				
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、経営や融資、創業等の相談件数が増加したことから、「事業者向けワンストップ相談窓口」にて相談体制や事務手続きの支援体制の強化し、経営状態が不安定となった中小企業のニーズに応じた対応を実施したといえる。				
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	中小企業支援を行う各団体との連携や経営相談を通じ、事業者や創業志望者のニーズを適宜把握し、より効果的な取組を検討する。					
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし					
今年度取り組んだ見直し内容	札幌中小企業支援センターの人員体制の見直し。			見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし					
評価の理由	相談者のニーズや新型コロナウイルス感染症等の社会情勢に応じて札幌中小企業支援センターの運営体制の見直しを適宜実施している。					
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 新型コロナウイルスの状況により適宜事業規模については検討していく。				
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 新型コロナウイルスの状況による事業内容に応じて予算を検討していく。			見直し効果額	0